



Elémentaire Leçon12-1 (初級 12-1)

J'irai faire des courses (買い物に行くつもりです)



L'objectif de cette leçon (このレッスンの目的)

- ・【接続詞としての quand】【直説法大過去】について学習します。
- ・単語学習では、【学習道具に関する単語】について学習します。

Partie 1 ~ La conversation (会話) ~

朝食の時間です。マイコが、ホストマザーの Carole から今日の予定を聞かれています。

講師が「★1 (lisez étoile un)」などと指示を出しますので、まずは自分で読んでみましょう。その後、講師が正しい読み方で発音しますので、真似してください。
(先に講師が読む場合があります。その場合は、講師の発音をしっかりと聞き、リピートしましょう。)

Carole : ★1 *Qu'est-ce que tu fais aujourd'hui ?*

Maiko : ★2 *J'irai acheter des fournitures nécessaires pour mon école.*

Suzanne : ★3 *C'est une bonne idée. Je t'emmènerai dans un bon magasin
pour les acheter.*

Maiko : ★4 *Merci. Ça me fait plaisir!*

Carole : ★5 *N'oublie pas d'envoyer un colis pour ta tante.*

Suzanne : ★6 *Ah oui! J'avais oublié.*

Carole: 今日は何をやるの？

Maiko: 学校で必要なものを買っていくつもりです。

Carole: いいね！私がそれらを買うのにいいお店に連れて行ってあげるわ！

Maiko: ありがとう。嬉しいわ！

Carole: おばさんに小包を送るのも忘れないでね。

Maiko: そうだった、忘れるところだったわ。

Partie 2 ~ 新しい単語 (Nouveaux mots) ~

※ A apprendre seul après le cours (自習用)

- | | | |
|--------------------------|----------------|---|
| <input type="checkbox"/> | irai | 行く aller の直説法単純未来形。 |
| <input type="checkbox"/> | fourniture (f) | 文房具 |
| <input type="checkbox"/> | nécessaire | 必要な、を意味する形容詞。 |
| <input type="checkbox"/> | emmènerai | emmener(連れていく)の直説法単純未来形。不規則動詞 |
| <input type="checkbox"/> | magasin (m) | お店 |
| <input type="checkbox"/> | oublie | oublier(忘れる)の直説法現在形の活用形。第一群(-er 型)規則動詞。 |
| <input type="checkbox"/> | envoyer | ~を送る、の意味の動詞。第一群(-er 型)規則動詞。 |
| <input type="checkbox"/> | colis(m) | 小包 |

Partie3 ~ Grammaire (文法) ~

【接続詞としての quand】【直説法大過去】について学習します。
文法に関する説明は、事前に読んで学習し理解しておきましょう。

講師が「★7 (lisez, étoile, sept)」などと指示を出しますので、まずは自分で読んでみましょう。
その後、講師が正しい読み方で発音しますので、真似してください。

接続詞としての quand

quand は「いつ」という疑問詞としても使われますが、接続詞として「~するときに」という意味も持ちます。
英語の when と同様の役割です。

★7 例: Quand j'étais petit(e), j'allais au parc avec ma mère
(私が小さかったころ、私は母とその公園に行った。)

★8 例: Il pleuvait quand je me suis levé(e) ce matin.(今朝私が起きたとき、雨が降っていました。)

★9 例: Quand il était étudiant, il est allé à Paris deux fois(彼は学生の時、パリに2回行きました。)

直説法大過去形 plus que parfait

直説法大過去形とは、過去のある時点よりも古い過去を表す表現です。英語の過去完了に相当します。

●過去のある時点で完了している動作を表す「(すでに)～してしまっていた」

●過去のある時点で、過去の動作を表す「～した」

など、複合過去や半過去で表される行為が過去の時点で行われていた場合、時制の一致で直説法大過去形が使われます。

主語 + avoir または être(直説法半過去形の活用形) + 動詞(過去分詞) + ~

(※直説法半過去形と過去分詞の作り方、否定文や疑問文の作り方は、初級 11 参照)

◆基本的には、助動詞は avoir を使いますが、以下の自動詞の場合は être を使います。これは複合過去形の場合と同じです。

aller(行く)、venir(来る)、partir(出発する)、arriver(到着する)、entrer(入る)、sortir(出る)、passer(通る)、monter(上がる)、descendre(下がる)、tomber(落ちる)、naître(生まれる)、mourir(死ぬ)、devenir(～になる)、rester(留まる)、代名動詞

※ただし、passer(～過ぎる)、sortir(～を取り出す)が他動詞として使われる場合は avoir を使います。

★10 例: J'avais tout mangé à ce moment-là. (私はその時全部食べてしまっていた。)

★11 例: Quand nous sommes arrivés à la station, le train était parti.

(私たちが駅に着いた時、電車は行ってしまっていた)

★12 例: Quand elle est entrée dans la classe, tout le monde était déjà assis.

(彼女が教室に入った時、皆すでに席についていた。)

複合過去と半過去と大過去の違い

初級 11-1 で oublier の複合過去と半過去の違いを学習しました。

oublier(忘れる)という動作を、誰かの指摘により打ち切られた(=思い出した)場合、過去の一時点(=言われたその瞬間)に「忘れていた(半過去)」ことになるので、大過去を用いて表現します。

(oublier の複合過去および半過去で表される動作が過去の一時点(=指摘された時)で行われた、という時制の一致です。)

《例 1》

ケーキを作っているときに、砂糖を入れるのを「忘れる」という動作について考えてみます。

【複合過去形】★13 J'ai oublié. (忘れた。)

→単純に過去の完了した動作です。つまり、実際に「砂糖を入れ忘れた=ケーキに砂糖は入っていない」ということです。

【半過去形】★14 J'oubliais. (忘れていた(が、今思い出した)。)

→行動は未完了です。つまり、「砂糖を入れ忘れそうになったけれど、今思い出した=今、ケーキに砂糖を入れればいい」ということです。この時、「思い出した瞬間=言葉にした瞬間」であるため、自分自身で思い出した場合に使われます。

【大過去】★15 J'avais oublié. (忘れていた(が、言われて思い出した)。)

→「砂糖入れたの?」と聞かれて、「あっ、忘れていた!」という場合、「思い出した瞬間=聞かれた瞬間=過去の一時点」ということになり、大過去を用います。

oublier の大過去は、砂糖の有無(まだ間に合うかどうか)に関係なく、「誰かに指摘されて思い出した場合」に使われます。

★16 【練習問題～Exercices～】

講師が現在形の文(肯定文、疑問文、否定文)を言いますので、大過去形にしてみましょう。

講師が écrivez と言ったら、チャットにスペルを記入しましょう。

例:(講師)Le train part → (生徒)Le train était parti.

Partie4 ~ Leçon de vocabulaire (単語学習) ~

文房具に関する単語を覚えましょう!

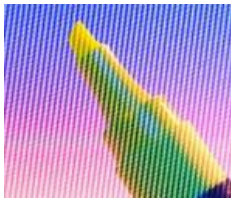


★17: une plume (ペン、ペン先)

★18 例: J'écris mon nom ici à la plume. (私はここに名前を書く)



★19: un stylo à bille (ボールペン)



★20: un surligneur (蛍光ペン)



★21: un crayon (鉛筆)



★22: un crayon de couleur (色鉛筆)



★23: un pastel (クレヨン)



- ★24: une gomme à effacer (消しゴム)、
- ★25: gommer (消しゴムで消す)

Partie5 ~ Exercices (練習問題) ~

A : 以下の日本語を、フランス語にして読みましょう。講師が *écrivez* と言った場合は、チャットにスペルを記入しましょう。

- ★26 私たちが駅に着いた時、電車は行ってしまっていた。
- ★27 彼が駅に着いた時、その電車は到着していた。
- ★28 Adrien は七歳になった時、すでにお父さんを失くして3年になっていた(=3年前から父を失くしていた)。
※すでに *déjà* ※失くす *perdre* ※3年前から *depuis trois ans*
- ★29 (Mère)宿題終わったの? ※宿題 *des devoirs*
(Emie)お母さん(=tu)が帰ってきたとき、終わっていたよ。
※会話中なので母親は *tu* で表してください。 ※帰る *rentrer*
- ★30 (Mr.A)何していたの?
(Mr.B)その小説を読んでいたよ。 ※小説 *un roman*
- ★31 私が家に帰った時、私の娘は寝ていました。

- ★32 B: 講師があなたに「先週何をしましたか? (Qu'avez-vous fait la semaine dernière?)」と質問します。
講師にあなたが先週何をしていたのか話してみましょう。
あなたの話を聞き、講師がいくつか質問しますので、教えてください。
※難しい場合は *écrivez* と言い、チャットに記入された文を見ながら考えてみましょう。

- ★33 C: 講師がこれから言う単語や文章を聞き取り、チャットに書いてください。講師が正解とつづりをチェックします。